

「若田宇宙飛行士アカデミー スペースコース」閉講式 教育長挨拶

令和3年8月21日（土）

さいたま市宇宙劇場

「若田宇宙飛行士アカデミー スペースコース」の閉講に当たり、御挨拶申し上げます。
先程の若田宇宙飛行士のメッセージにもありましたが、皆さんはこれまで数々の難解なミッションに果敢に挑戦し、見事そのすべてをクリアしました。皆さんの素晴らしい頑張りに、敬意を表します。

さて、5日間のプログラムはいかがでしたか。JAXA（ジャクサ）で御活躍されていた先生方や宇宙開発に携わっていらっしゃる企業の方から貴重な御講義をいただく中で、宇宙や科学技術への興味や関心がさらに深まったことと思います。宇宙開発が急速に進んでいる背景には、宇宙飛行士はもちろん、様々な分野において多くの人々が科学技術の発展を支えていることも実感できたのではないのでしょうか。

また、皆さんが提案された「10年後の月面に、宇宙ホテルをつくろう」には、この5日間での学びや新しいアイデアが随所に輝いていました。そして何より、皆さんのプレゼンテーションには、宇宙への夢や憧れ、情熱が満ち溢れていました。宇宙飛行士に求められる要素の中には、「協調性・的確な判断と行動・発信力」が挙げられます。本スペースコースを通して、宇宙時代をリードするための力である、チームの仲間と進んでコミュニケーションをとる力、自ら問題を見だし、解決しようと最後までやり抜く力、自らの思いを発信する力を伸ばしたことでしょう。このコースは、来年度にさらに続き、発展として「スペースコースアドバンス」につながっていきます。是非、若田宇宙飛行士が大切にしている三つの言葉『夢・探究心・思いやり』を心に刻み、宇宙や科学に対する思いに磨きをかけ続けてほしいと強く願っています。そして将来、宇宙飛行士や宇宙開発に携わる人として、「宇宙のまち さいたま」から大きく羽ばたくことを期待しています。

結びにあたり、本事業に御理解と御協力を賜りました講師の先生方、保護者の皆様に感謝申し上げます、挨拶といたします。